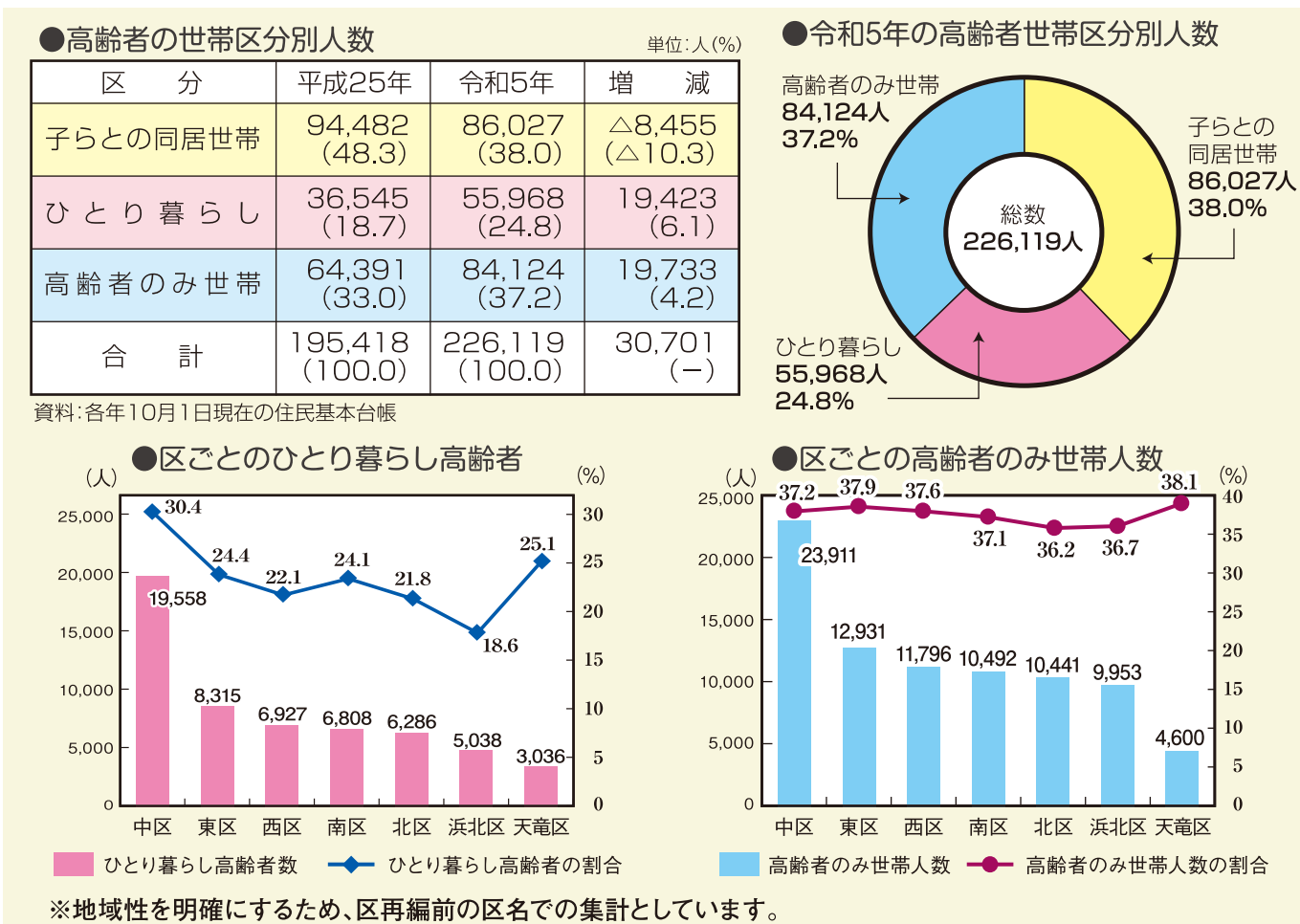


浜松市の人口の約3.5人に1人が高齢者

ひとり暮らし高齢者や夫婦など高齢者世帯が増えています

浜松市の65歳以上の高齢者人口は、令和5年10月1日現在、約22万6千人で、高齢化率は28.6%となっています。また、家族構成も大きく変化し、高齢者全体の約6割がひとり暮らしや夫婦など高齢者のみ世帯となっています。



日常生活に不安を抱える高齢者の増加

高齢者のひとり暮らしでは、病気で倒れたり、けがで動けなくなったりしても、だれにも気づいてもらえないうえに、孤独死の不安もあります。また、高齢者世帯では、高齢者が高齢者を介護する「老老介護」も増えており、介護している人が万一急に倒れたときのことが心配です。

さらには、認知症で徘徊したまま家にもどれなくなったり、同居の家族から身体的・経済的虐待を受けたりする事例も多くみられるようになってきました。一方で、家族と疎遠になったり、家に閉じこもったりして地域社会から孤立してしまうことなどから、詐欺に巻き込まれたり、消費者被害に遭ったりすることも珍しくありません。

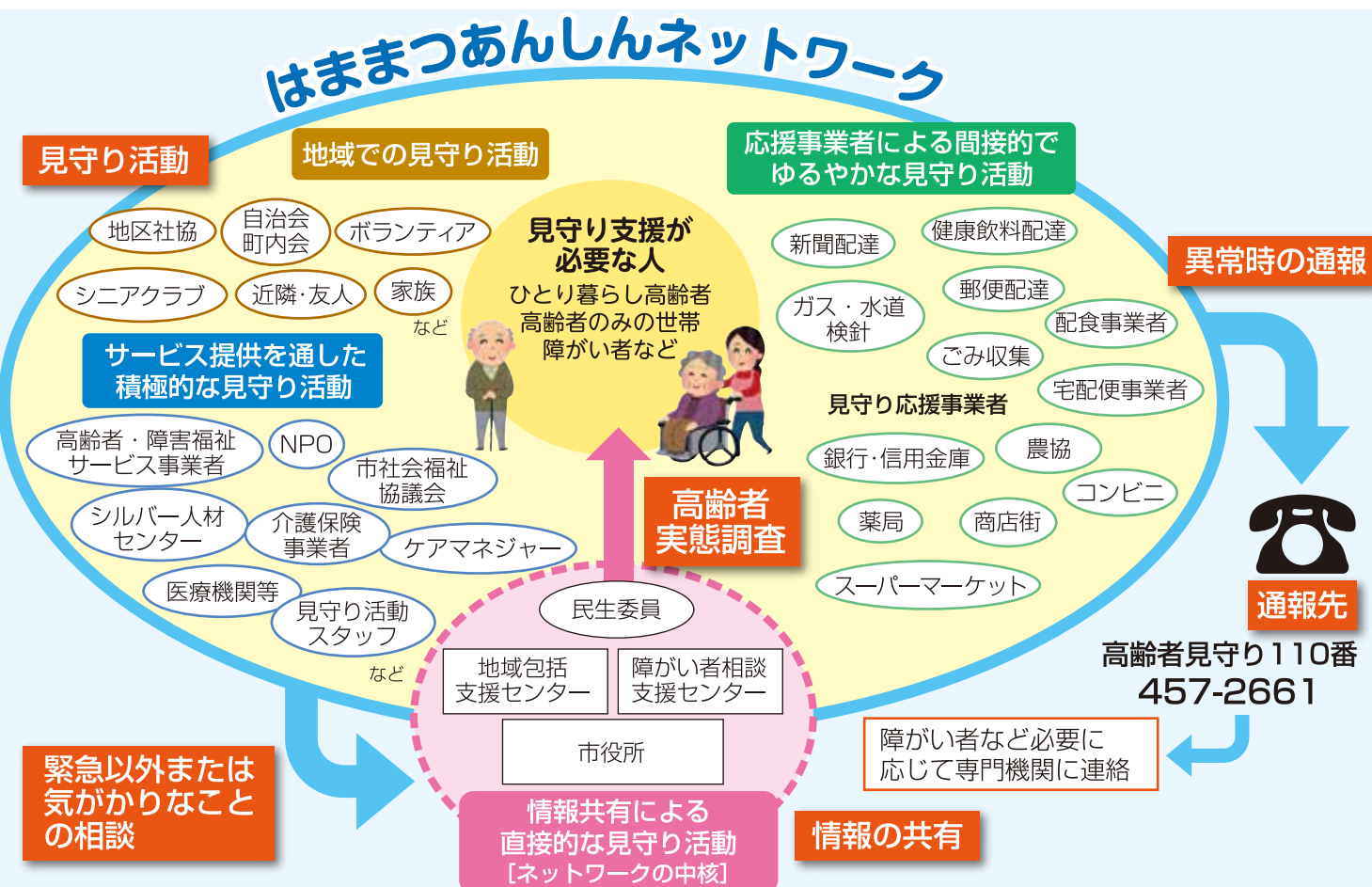
このように、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯など、日常生活に不安を抱える高齢者が増加しています。これまで以上に行政や地域が関わりをもち、積極的に見守り・支援を行う必要性が高まっています。

このため、高齢者をさりげなく、ゆるやかに見守る仕組みとして、「はままつあんしんネットワーク」づくりに取り組んでいます。

市民の支え合いの心で、より多くの「目」で見守り活動

「はままつあんしんネットワーク」づくりは、市民のみなさんの支え合いの心が基本です。より多くの「目」で見守ることができるよう、地域のみなさんや応援事業者のみなさん、サービス事業者のみなさんなどからご協力をいただいています。

それぞれのお立場で、日常の中でそれとなく注意を払いながら、できる範囲で見守り活動をお願いします。



参加協力団体・事業者一覧表 R6.1.1現在、順不同、敬称略

グループ	協力機関名
情報共有による直接的な見守り活動	民生委員・児童委員協議会 地域包括支援センター(高齢者相談センター) 障がい者相談支援センター
応援事業者による間接的でゆるやかな見守り活動	浜松市内新聞専売会 浜松市内中日専売会 西遠店主会(新聞配達業者) ヤマト運輸(株)浜松主管支店 生活協同組合ユーコープ 浜松ケーブルテレビ(株) 日本郵便(株) 静岡県エルピーガス協会西部支部 サラエナジー(株)浜松支社 中部電力パワーグリッド(株)浜松営業所 西静岡ヤクルト販売(株) 浜松市上下水道部お客様サービス課 (株)静岡銀行 (株)清水銀行 静岡県信用金庫協会(浜松いわた信用金庫、遠州信用金庫) とびあ浜松農業協同組合 三ヶ日町農業協同組合 遠州中央農業協同組合 三井住友海上火災保険(株)浜松支店 三井住友海上浜松MSA 浜松市都市整備部住宅課 市営住宅指定管理者 明治安田生命保険相互会社浜松支社 静岡県労働金庫 (株)みずほ銀行浜松支店 みずほ信託銀行(株)浜松支店 みずほ証券(株)浜松支店 アルフレッサ(株)浜松西事業所 野村證券(株)浜松支店 セントラル石油瓦斯(株)浜松営業所 中日本高速道路(株)東京支社浜松保全・サービスセンター (株)出雲殿互助会 中北薬品(株) 第一生命保険(株)浜松支社 (株)遠鉄ストア マニユライフ生命保険(株) (株)渥美フーズ そんぼの家浜松 大和ライフネクス(株)マンション事業本部 アルファクラブ静岡(株) (株)シニアライフクリエイト 第一環境(株)中部支店
サービス提供を通じた積極的な見守り活動	介護支援専門員連絡協議会 介護サービス事業者連絡協議会 浜松市社会福祉協議会 浜松市シルバー人材センター
地域での見守り活動	自治会 地区社会福祉協議会 シニアクラブ(老人クラブ)

普段の生活では、こんなことに心がけましょう

○「声かけ」や「さりげない見守り」をしましょう。

- ・ご近所で声をかけあいましょう、まずは「あいさつ」から。
- ・回覧板は、手渡して回しましょう。
- ・地域の避難訓練や敬老会などの行事へお誘いしましょう。

○「気になること」があったら、どなたかに相談しましょう。

- ・最近、元気がないみたい。 ・何か落ち着きがない。
- ・家の中に閉じこもりがち。 ・業者らしき人が頻繁に出入りしている。

細かく聞きすぎたり、プライバシーに踏み込んだりすると、声をかけられた方とトラブルを招いてしまうことがあります。適度な距離を保った「さりげなく、ゆるやかな見守り」が大切です。



異常を感じたら、連絡をお願いします

いつもと様子が違ったり、心配なことや気がかりなことがあれば、迷わず、最終ページの各機関へ連絡をお願いします。

連絡を受けた機関は、その方の状況を確認し、必要な対応を行います。また、その後の支援やサービスにつなげることで、日常生活に不安を抱える高齢者を支えます。

連絡をすることで、面倒にまきこまれたり、責任を問われたりすることはありません。また、秘密を守る義務(守秘義務)を負っていますので、連絡された方の秘密は守られます。

異常発見時の通報状況	通報者	応援事業者等	民生委員	近隣・知人・警察等	合計
H24.4.1~R5.3.31	件数	454(59)	159(21)	352(65)	965(145)

※()は令和4年度の通報件数です。

これからも「はままつあんしんネットワーク」を拡充していきます。

- 1 見守り対象者の拡大
高齢者、障がいのある方だけでなく、日常生活に不安を抱える方々に拡大していきます。
- 2 見守りの目の拡大
見守りの目となって協力していただける参加協力団体・事業者との協定締結を進めます。
- 3 災害時の支援の取組
このネットワークは平常時の仕組みですが、対象者の多くは、災害時においても自力での避難が難しい、いわゆる避難行動要支援者と重なります。そのため、平常時の見守りを災害時の避難支援に結び付けられるよう取り組みを進めます。

困ったときは相談を！
地域包括支援センター
(高齢者相談センター)

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるよう、包括的及び継続的な支援を行う地域包括ケアを推進することを目的に介護保険法に基づき設置された機関で、「主任ケアマネジャー」「社会福祉士」「保健師等」の3専門職を配置しています。

浜松市では、「高齢者相談センター」の愛称で、地域の高齢者の総合相談窓口として、高齢者本人やその家族、ケアマネジャー等から寄せられる様々な相談に、3専門職それぞれの専門知識や技能を互いに活かしながら、チームアプローチによる相談・支援を行っています。

介護や健康のこと、認知症のこと、家族介護のこと、近所の気がかりな人のご等、困ったときは地域包括支援センター(高齢者相談センター)へ、お気軽にご相談ください。